



## 田んぼの虫

### 虫のまね？人のまね？（その1）

#### <タイコウチ>

タイコウチという名前は、鎌のような形をした前足からつけられた名前です。

私はこの虫を飼ったことがあります。なぜ「太鼓打ち」というのかよくわかりませんでした。ところがある日、水槽の壁をまるで両腕を張って小太鼓を打ち鳴らすように、パタンパタンと前足でたたいているのに出会いました。

きっと、水槽から一生懸命にはい上がろうとしていたのでしょうね。私はこれを見て「太鼓打ち」の名前の由来がわかり、とてもうれしかったことを覚えています。

ところでみなさん、タイコウチのお尻を見てください。長い2本の針のようなものがありますね。なんだと思いますか。実は水中で生活しながら、外から空気を取り入れて呼吸する大切な器官なのです。昔の忍者は、水中で呼吸するとき竹の筒をくわえ、一方を水面に出して呼吸したといわれていますが、今の私たちはシュノーケルという道具を使いますね。

ひょっとしたら、私たちがタイコウチの呼吸法にヒントを得て、竹筒やシュノーケルを使うようになったのかもしれませんが。だって、タイコウチの方が、私たちより早く地球上に現れていたのですから。

みなさんも機会があれば、ぜひタイコウチが呼吸しているようすを見てください。

